



【学校教育目標】

ふるさと新和を誇りの思い、健やかで確かな学力を身に付け、活力ある生徒の育成

天草市立新和中学校 学校だより



学校HP
二次元コード

【教育理念】よい習慣を持った生徒に

【育成を目指す資質・能力】

- ①自ら考え、取り組む力
- ②やり通し、学び続ける力
- ③協働できる力

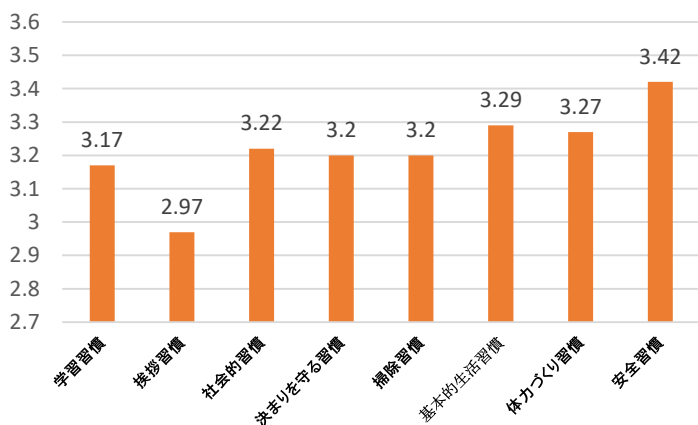
令和7年度 第5号(表面)
令和7年8月25日発行
文責 校長 尾中 猛

新和中

夏休みも残りわずか。夏の振り返りと2学期の見通しを

7月19日(土)からスタートした夏休み、休みの始めには、駅伝の朝練、水かけ当番、学習会、部活動と夏の生活・学習・部活動等の生活スタイルを確認していきました。早いもので、8月19日(火)の課題提出日は、7月19日からちょうど1か月過ぎた日となります。「レベルアップした目標の設定を…」と終業式で話をしましたが、この1か月間の生徒の皆さんの生活はいかがだったでしょうか？ 8月29日(金)に、2学期のよきスタートが切れるように、学習面の整理や健康・生活面の基本的生活習慣の見直しなど下記の「よい習慣」について、夏を振り返りながら、実りの2学期の準備をしておいてください。

よい習慣(生徒自己評価結果)7月(4段階平均)



さて、終業式に話をした今年度の「よい習慣」についての生徒自己評価結果のグラフを掲載しています。特に安全習慣は3.42と高い評価となっているなど、ほぼすべての項目で3p以上であり、良好な結果でした。しかし、その中でも挨拶習慣や学習習慣については、やや課題があるようです。生徒会主催の挨拶運動や第2回学習クラスマッチなどに積極的に参加して、少しでも意識が高まることを期待しています。

他にも、「進路や職業に関する学習に主体的に取り組んでいるか」という質問では、3.12という結果でした。2学期も外部の方からの講話や太鼓の披露など予定されています。将来について視野を広げる機会にしてほしいと思います。

思春期のストレスと向き合い方

7月15日(火)に、松本スクールカウンセラーによるストレス対処等に関する講話をしていただきました。

「思春期は大変で、様々な人間関係にストレスを感じることもあるが、自分を成長させるエネルギーになる、とても大切な経験である。」

また、最後には、「コーピング(ストレスに対する意識的な行動)」を持っておくことが心と体を守ることに繋がると教えていただきました。



ストレス解消法は？

8校合同人権教育研修会

8月5日(火)に、「行って、見て、感じる」ことが人権教育の第一歩になると考え、天草の小中学校8校合同で大津町にある人権啓発福祉センターでの研修会に参加しました。「部落問題は、部落の人の問題ではなく、周りの人の問題。差別とは、『差別する側』の問題。」など研修会でのお話を聞き、改めて教育者としての人権感覚と人権意識を高めていく必要性を感じた1日となりました。



午後からのフィールドワークの様子

生徒会主催スポーツクラスマッチ

7月14日(月)に、生徒間の交流を深めることや体力アップ・運動習慣づくりを目的に、健康委員会主催の長縄跳び及びハの字跳び大会を実施しました。3学年の縦割りでチームを編成し、暑い中、適時休憩をとり、熱中症に気を付けながら、熱い戦いを繰り広げていました。長縄跳び優勝チームは、C班。ハの字跳び優勝チームは、A班とB班でした。健康委員会の企画運営は、とても良かったです。



賞状授与



心を合わせて(長縄)



前の人に続いて
(ハの字)

学校田の稲刈り・脱穀 体験

8月8日(金)に予定されていた稲刈りは大雨のため期日を変更し、8月18日(月)に実施されました。

早朝より、山中さん、花谷さん、岡本さん、荒木さん、池田さんの5人のボランティアの方からの指導を受け、一人8束を目安に稲刈りを進めていきました。また、藁を使って稲を束ねることや竹に干す時のかけ方の工夫、段取りの仕方など貴重な体験をすることができました。

なお、脱穀は8月26日(火)に実施予定です。このような農業体験は、食育や本校の「協働する力」に繋がる大切な行事であると、同時に感謝の心が育つと感じました。暑い中、ご指導いただいた皆さん大変お世話になりました。



稲刈り



竹に干す作業



稲を束ねる作業

新和ワークキャンプに参加

8月1日(金)に3年生4名、2年生2名、1年生1名の計7名で、社会福祉協議会主催のワークキャンプに参加しました。本年度は、「障がいについて学ぼう」というテーマで、聴覚障がい者、視覚障がい者について理解を深め、手話を学んだり、点字を作ったりしました。また、生徒の感想の中に、「障がいを持たれている方も、手話や点字を勉強し、努力されてる事など深く学ぶことができました。街中で出会った時のために、手話を覚えてしっかり使えるようになります。」と今回のキャンプに参加して、学校では学べない貴重な学習となりました。



点字作成中



聴覚障がい者の困り感とは



手話による自己紹介に挑戦



読者の広場 令和7年7月24日掲載

「労働の大変さ 想像を超えた」2年 橋本 優那

私は5月28日から2日間、地域にある温泉施設で職場体験を行いました。温泉施設を希望した理由は、私が利用した時にいつも笑顔で接して下さることや、お客さまから見えない所ではどのような仕事をされているのか知りたいと思ったからです。

私は職場体験をするにあたり、「笑顔を決やさず、お客さまに接する」という目標を立て、事前に練習をしました。でも、実際に体験してみると、営業時間前の早朝からのお風呂掃除、洗濯や調理など仕事がたくさんあり、疲れと忙しさでいつの間にか私は笑顔を忘れていました。働くことの大変さは分かっていたつもりでしたが、想像以上でした。

一番心に残ったのは、従業員の方が「少しでもお客さまにゆっくり過ごしてほしい」とおっしゃっていたことです。

来店される方に気持ちよく過ごしていただくこと、笑顔で接することを大事にさせていただきました。今回、職場体験をさせていただいた温泉施設の方々に感謝するとともに、日頃から私のために一生懸命働いてくれている家族に少しでも恩返りできるように、これから過ごしていきたいです。



9月行事予定

- 1日(月) : 実力テスト
- 2日(火) : 生徒集会
- 4日(木) : 世界遺産学(1年) PTA下校指導
挨拶運動
- 10日(水) : 租税教室(3年)
- 11日(木) : 挨拶運動
- 15日(月) : ♪ 敬老の日
- 18日(木) : 本話花タイム 挨拶運動
- 23日(火) : ♪ 秋分の日
- 24日(水) : 2年生代日
- 25日(木) : 挨拶運動
- 2年修学旅行(～27日(土))